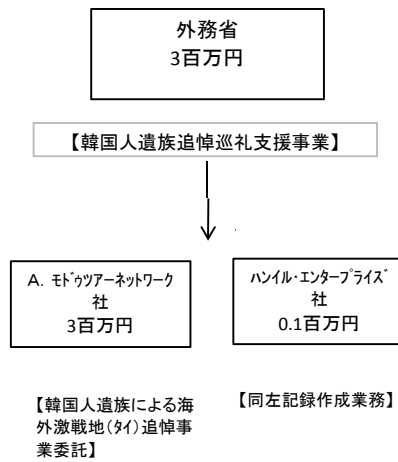


平成23年行政事業レビューシート（外務省）

事業名	韓国人遺族追悼巡礼支援事業	担当部局庁	アジア大洋州局	作成責任者								
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度	担当課室	北東アジア課	課長 小野 啓一								
会計区分	一般会計	施策名	I-1 アジア大洋州地域外交									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第二項及び第三項 外務省組織令第40条	関係する計画、通知等										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	海外激戦地にて軍人・軍属として戦没した韓国出身者の遺族の追悼巡礼実施につき、韓国政府から累次にわたり強い要請があったことを受け、日本政府として、両国関係の基盤を更に強固なものとするためにも、過去を巡る両国の諸懸案につき人道的観点から可能な限り真摯に対応することが重要であることから事業費の一部につき支援を行っている。											
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海外激戦地にて戦没した軍人・軍属の遺族(戦没者の配偶者、子、父母、兄弟)の追悼巡礼(慰霊巡拝)は、これまで厚生労働省が主体となり、日本人戦没者の遺族を対象に実施されてきたが、韓国政府から累次の政府間協議の場において支援要請があったことを受け、平成18年度から韓国人遺族の追悼巡礼事業費の一部を負担している(韓国政府も負担)。本件事業は原則として年2～3回実施することを予定しており、これまでの事業実施につき、遺族及び韓国政府からは、日本政府の取組に対する高い評価と感謝の声が寄せられている。											
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他											
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求					
	予算 の 状 況	当初予算	7	5	6	6	6					
		補正予算	-	-	-							
		繰越し等	-	-	-							
		計	7	5	6	6	6					
	執行額		6	8	3							
	執行率(%)		85.71%	160.00%	50.00%							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (22年度)				
	海外激戦地にて軍人・軍属として戦没した韓国出身者の遺族の追悼巡礼を年2～3回実施。右成果実績は、巡礼参加者数。			成果実績	人	49	73	25	75			
				達成度	%	65%	97%	33%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込				
	追悼巡礼実施回数。			活動実績 (当初見込み)	回	2	3	1 (3)	3 (3)			
単位当たりコスト	127(千円/1人)			算出根拠	22年度執行額/遺族及び付添者数							
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由								
	韓国人遺族追悼巡礼支援事業	6,368	5,995	単価見直しによる減								
	計	6,368	5,995									

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が高い場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	支出に当たっては韓国政府が委託した民間業者と在韓国大使館が委託契約を結ぶ形で実施しており、使途は全て把握している。韓国政府から本件事業の報告を受けている他、巡礼先で実施される追悼式には我が方の在外公館関係者を同席せしめ、現地の状況につき報告を受けている。韓国政府との間で透明性をもって本件事業を実施すべく、引き続き緊密な連携を図っていく必要はあるが、戦没者の遺族は高齢化が進んでおり、追悼巡礼参加のために残された時間は長くない、本件事業が停滞、中断されることなく順調に実施されていくことが重要であると考えるところ、現在の予算水準を維持することが必要である。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		単価見直し	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減(単価見直し)			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途 「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	A.モトカツアールネットワーク社			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	韓国人遺族による海外激戦地(タイ)追悼支援事業	3			
	計		3	計		0
	B.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	モトウツアネットワーク社	韓国人遺族による海外激戦地(タイ)追悼支援事業	3	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	イルハン・エンタープライズ社	韓国人遺族による海外激戦地(タイ)追悼支援事業 記録作成業務	0.1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					